

# さいたま子ども情報らいぶらりー

<新座・朝霞・和光周辺エリア特別版>



私たち「地球の楽好」は、被災地にえほんバスを走らせ、子どもたちに絵本を届けている宮城の団体です。

## ようこそ、さいたまへ！！

これから少しずつ寒くなる季節、東北の冬とはちょっと寒さの種類が違いますが、せっかく住み始めた埼玉県、いいところも色々見つけて、お子さんたちと一緒に楽しんでもらえたらなと思います。そこで、今回、宮城でずっと子育て支援と子どもサポートをおこなっている「地球の楽好」の東京&埼玉スタッフが、この地域のミニ情報誌を作りました。それぞれの市からピックアップした情報を載せていますので、「自分の住んでいるところにもないかな?」と思ったら、ぜひ市役所の子育て支援窓口やご近所、お知り合いなどに聞いてみてくださいね!!



### 埼玉県 東部 地域情報 羽生・つながりカフェ

毎月第2日曜日の11:00~15:00、「パープル羽生」2階和室で開催しています。

次回12月9日は、アロマオイルを使ってマッサージオイル、バスソルトなどを作ります。

羽生近郊に避難してきた方、福島出身で羽生近郊の方、羽生近郊でご都合の良い方、どなたでもかまいません。

楽しくお茶やお菓子を囲みながら楽しく過ごす会ですので、是非いらして下さいね。予約不要・参加無料、好きな時間にお越しください。美味しいお茶とお菓子を用意してお待ちしています。



「さいがい・つながり・カフェ」は被災地から埼玉県内へ避難されている女性たちが、安心して交流し、情報交換するための場です。

さいたま市にある埼玉県男女共同参画推進センター（With Youさいたま）では、月2回、木曜日に開催。男性や小さいお子さん連れの方も大歓迎です！羽生のほか、新座市、春日部市でもおこなわれていますよ。

<問い合わせ先> TEL 048-601-3111

<http://www.withyou-saitama.jp/view.rbz?cd=598>

行って  
きたよ!

## 今度はどこで遊ぼ～か??

### <和光市総合児童センター>

<http://www.wako-shakyo.or.jp/sougoujidou.html>

<住所> 和光市広沢1-5 <TEL> 048-465-2525  
<時間> 9:30~17:00  
<休館日> 火曜日、第3日曜日、12/29~1/3

見た目も大きな3F建ての建物ですが、中に入ると更に大きさを感ずります。図書館や体育館、遊戯室、ままごと部屋など、広々と遊べるだけでなく、たくさんの遊具やままごと道具があるので、色々な遊びが楽しめそうです。

特に3階には、カラフルな乗り物や滑り台で安心して遊べる幼児専用の「幼児コーナー」と、ちょっと大きな子が楽しめる科学館があります。館内の危険な場所にはしっかりと注意書きがしてあったり、立ち入ることができないようにもしてありますので、安心して利用することができますよ。また階段だけでなく、エレベーターもあるので、ベビーカーで来てても便利です。ここや隣のプールを使って活動している育児サー

クルもあるので、チェックしてみてくださいね。子ども用トイレ、カーテン式の授乳コーナーは3階、オムツ換えは1階と3階のトイレ前にあるベビーベッドでOKです!

★和光市駅から徒歩15分ですが、標識も出ていて、比較的わかりやすい場所にあり、バスの利用もOK! 和光市内には、他に3カ所の児童館と児童センターがあります。



### <朝霞市の児童館>

朝霞市内には5つの児童館があり、どの児童館にも乳幼児専用のお部屋があります。館によってはボール遊びのできる遊戯室や中高生専用のお部屋もあるので、問い合わせてみてくださいね。

#### きたはら児童館

朝霞市北原2-8-11  
<TEL> 048-471-7140  
<休館日> 金曜日、祝日(5/5除く)、5/6、12/29~1/3  
<駐車場> 2台(うち障がい者用1台)



#### ひざおり児童館

朝霞市膝折町1-7-40  
<TEL> 048-458-6969  
<休館日> 火曜日、祝日(5/5除く)、5/6、12/29~1/3  
<駐車場> 46台



#### みぞぬま児童館

朝霞市溝沼7-13-11  
<TEL> 048-450-0858  
<休館日> 日曜日、祝日(5/5除く)、5/8、12/29~1/3  
<駐車場> 10台



#### ねぎしだい児童館

朝霞市根岸台2-15-12  
<TEL> 048-450-1815  
<休館日> 月曜日、祝日(5/5除く)、5/9、12/29~1/3  
<駐車場> 40台



#### はまさき児童館

朝霞市浜崎51-1朝霞市総合福祉センター  
「はあとびあ」3F  
<TEL> 048-486-2477  
<休館日> 月曜日、祝日(5/5除く)、5/7、12/29~1/3  
<駐車場> 76台



### ★あさかプレーパークの会★

プレーパーク(冒険遊び場)は、子どもたちがやってみよう遊びが自由にできる公園です。プレーリーダーや地域のボランティアさんたちのもとで、たき火、木登り、穴掘り、廃材を使った工作など、のびのびと遊べる場です。

あさかプレーパークの会は、現在、城山公園と朝霞の森で開催されていますので、ぜひHPで日程をチェックして、遊びに行ってみてくださいね! <http://app.45web.net/index.html>

## 「にいざ子育て情報誌」

新座市では、市内の子育て情報を集めた「にいざ子育て情報誌」を発行しています。子育て支援に関する情報や、お出かけ情報など、子育て家庭に役立つ情報が載っています。

「にいざ子育て情報誌」は、市役所や市内の公共施設などで配布されていますが、インターネットからも見るすることができます。新座市ホームページに掲載されていますので、チェックしてみてくださいね。

また、新座市には、子育て支援総合窓口として子ども家庭応援室があります。「子育ての情報が欲しいな」、「困ったな…相談したいな」という時には、電話をしてみましょう。

### ■新座市子ども家庭応援室

<住所> 〒352-8623 埼玉県新座市野火止1-1-1  
<時間> 8:30~17:15  
<TEL> 048-477-1111 (新座市役所代表番号)  
<新座市HP> <http://www.city.niiza.lg.jp/index.php>



## ☆子育て支援 ワンポイント☆

こんな「困った!」には、こんな子育て支援が利用できます!

子育て支援といっても、その内容は様々!

例えば、以下のような「困った!」に使える制度もあります。

- ・休日出勤の時、保育園が休みなので預かってほしい。
- ・映画・コンサート・美容院・ショッピングなどへ行きたい。
- ・用事が出来て子どもの習い事の送迎ができない。…など

こんな時にはファミリー・サポート・センター事業が利用できますよ。

### ◆新座市ファミリー・サポート・センター◆

育児援助を受けたい方を利用会員、援助をしてくださる方を協力会員と呼んでいます。双方の会員のニーズをアドバイザーが調整したうえで、利用会員は必要な育児サポートを協力会員から受けることができます。

利用条件など、詳しくは、子ども家庭応援室へ問い合わせしてみてくださいね。

(新座市子ども家庭応援室より)

## Fカフェ～珠寿

平日10:00~17:00、旧騎西高校生徒ホールで開催しているカフェ。スタッフは、みなさん双葉町から避難してきた方とのことで、同じ町民同士、助け合って運営されています。

加須市近郊に避難されている方、加須市近郊にお住まいの方など様々な方が訪れて来られます。

広々としたホールの一角に畳とソファが置かれ、とてもくつろげる空間となっておりますので、小さなお子様がいらっしゃる方でも気兼ねなく過ごせると思います。

一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

(取材協力 羽生市在住Kさん)

## 「和光の子育て情報」 ホームページ

<http://wa-kosodate.com/kosodatedenwa/>

NPO法人わこう子育てネットワーク(愛称:わかこネット)が運営するこのHPでは、和光市の子育て情報、お出かけ情報、子どもや子育てに関する講座やイベント情報のほか、ママたちの情報交換スペース、お料理のレシピなどなど、役立つ情報が盛りだくさん! 困ったときに頼りになる子育て電話相談や訪問型のサポートなどもあります。

### ■子育て電話相談

<TEL> 090-8117-4017  
<日時> 毎月第二週めの月曜~金曜  
13:30~17:00

### ■家庭訪問型子育て支援ホームスタート

研修を受けた子育て経験者が、未就学のお子さんのいる家庭を訪問して、寄り添いながら話を聞いたり、話し相手になったり、外出に付き添ったりしながら、親が自信を持てるよう、楽しんで子育てできるように支えてくれます。

利用料は無料。どんなサポートが必要かは、「オーガナイザー」が相談にのってくれますので、まずHPを見たり、メール(homestartwako@gmail.com オーガナイザー森田さん)で問い合わせしてみてくださいね。

◎わこう子育てネットワーク事務局◎

TEL 080-5510-7580

(平日9時~17時)



## 石巻の ママたちからの 手紙

# 「子どもたちへ～ママたちが今、伝えたいこと～」

子育て支援ベビースマイル石巻 <http://www.forbabysmile.com>

この手紙は宮城県石巻市の現役ママたちのサークル「子育て支援ベビースマイル石巻」さんが震災1年後、様々な方の協力を得て、地域の子育て中の皆さんの声を集めて作り上げた文集プロジェクトから引用させていただいています。

代表の荒木さんは、前書きのなかで、文集は「『今』感じていることを次の世代に伝えるため」「心にわずかな一区切りをつけ、前進する助けになれば」と思い、作ったと綴っています。また、「私たちはあの時、『命』と対峙しました」「平常時に人とのネットワークを、構築しておくことの大切さを知った」とも…。

★ニックネーム 「暖翔ママ」より★



平成23年3月11日14時46分

当時、私は4歳になったばかりの長男と1歳の次男と自宅に3人でいました。激しく長い揺れに泣き叫び、震えが止まらない子どもたちに「大丈夫だよ」と声をかけながら強く抱きしめていました。普段は2人同時に抱っこ出来ないのに、あの時はばかりは守らなければいけないという気持ちから、2人を抱っこしながら寒さの中、外に出たり入ったりしていました。

ふと道路に目をやると側溝から水が溢れ出し、どんどん水が迫って来ていると感じ、無意識のうちに自宅の後ろの高台に駆け上がり避難しました。水位も増すばかりで、雪も降ってきたので近所のお宅に避難させてもらい、その夜は布団を貸してもらいました。家族とも連絡がとれなくて不安と心細さを感じました。ぐずることもなくすんなり眠ってくれた子どもたちの寝顔だけが、一時の安らぎでした。今、家族はどうしているかも分からない、明日がどうなるかも分からなくて本当に心配で不安な長い夜でした。

子どもたちへ

翌朝は何事も無かったような晴天。道路から水も無くなり自宅に戻れたね。おじいちゃん、おばあちゃんが、何時間も歩いて心配して来てくれたんだよ。おじいちゃんもおばあちゃんも、お母さんも、皆で泣いちゃったね。お父さんも食べ物やオムツを両手いっぱい抱えて、全身泥まみれになって帰って来てくれたんだよ。

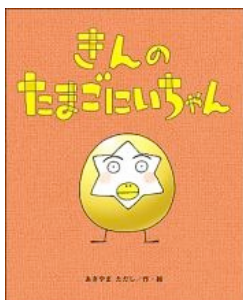
会えた感動はずっと忘れられないね。無事に再会できて命があれおどうにか乗り越えられるって実感できたよね。この地域、お父さんの実家、お母さんの実家は壊滅的なものでとても行ける状況ではなかったんだよ。ライフラインが何もない時も、あなたたちはずっとお利口さんでいてくれたね。夕暮れと同時に寝てくれたね。配給のときにも頑張ったんだね。自衛隊さんのお風呂にも、泣きながら頑張ったね。

子どもながらも、ちゃんと状況を理解してくれてありがとう。あなたたちのおかげで、大変な震災期間中も乗り越えられたよ。いつもいつも明るくて元気でいてくれてありがとう。

これから先、どんな事があったもお父さん、お母さんが守り抜くからね。

あなたたち2人は、お父さんお母さんの、大切な宝物なんだから。

「子育て支援ベビースマイル石巻」は震災後、地域の子育て情報誌を作り始めました。私たち「地球の楽好」はその作成協力をしています。



## おすすめの絵本

「きんのたまごにいちゃん」あぎやまただし作・絵

鈴木出版 2009年 定価1,260円(税込)

たまごにいちゃんシリーズの9作目。たまごにいちゃんにパパとママは愛情たっぷり注ぎます。嬉しいけれど、たまごにいちゃんの心は金のたまごと一緒にちょっと窮屈なものでした。2年生の男子が、「気持ちわかるな・・・」とつぶやいた1冊です。

こんな情報誌を自分の地域にもほしい！一緒に作って仲間作りをしてみたい！  
こんな形の子育て支援に興味がある！という方、ぜひご連絡ください。

さいたま子ども情報らびらりー「地球の楽好」2012年11月号

一般社団法人「地球の楽好」制作・発行

<東北本部> 〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1東北歴史博物館1FミュージアムショップMORE内  
TEL 022-389-0931

<東京支部> 〒135-0064 東京都江東区青海2-7-4-1128 TEL 03-6436-0980

Email: t-masuda@chikyuunogakkou.org 公式HP <http://chikyuunogakkou.org>

